たましんレポート2024.6

2024.4.1 - 2024.6.30



理事長からのごあいさつ





いつもたましんをご愛顧いただきまして、誠にありがとうございます。 第1四半期の取り組みとその結果についてご報告します。 地域の皆さまからのご支援によりたましんが支えられていること、心より感謝申し上げます。 引き続き、変わらぬご愛顧を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

理事長 金井 雅彦

たましんトピックス



「TAMA Big Advance」のサービス開始

事業者向け会員サービスの更なる 利便性向上を目的とし、「TAMA Big Advance」のサービスを開始 しました。全国約7万社のBig Advance会員先とのビジネスマッ チング展開など、事業者向けサー ビスの利用が可能となります。



「たましんSDGs支援融資」の取り組み

都内中小企業等のSDGsへの取り組みを支援する「たましんSDGs支援融資」の一環として、東京緑化推進委員会に100万円を寄付しました。この寄付金は、多摩地域の森林保護など、様々な社会課題の解決に向けた取り組みに役立てられます。

多摩信用金庫 たましんレポート2024.6



「ビジネスカジュアル」の導入

5月7日よりビジネスカジュアル制度を導入しました。 自由な発想で新たな価値を 創造し、職員個々の自律的 な働き方を推進します。たましんは引き続き、「働き 方改革」の実現と職員エン ゲージメント向上に取り組みます。



日本赤十字社への献血協力

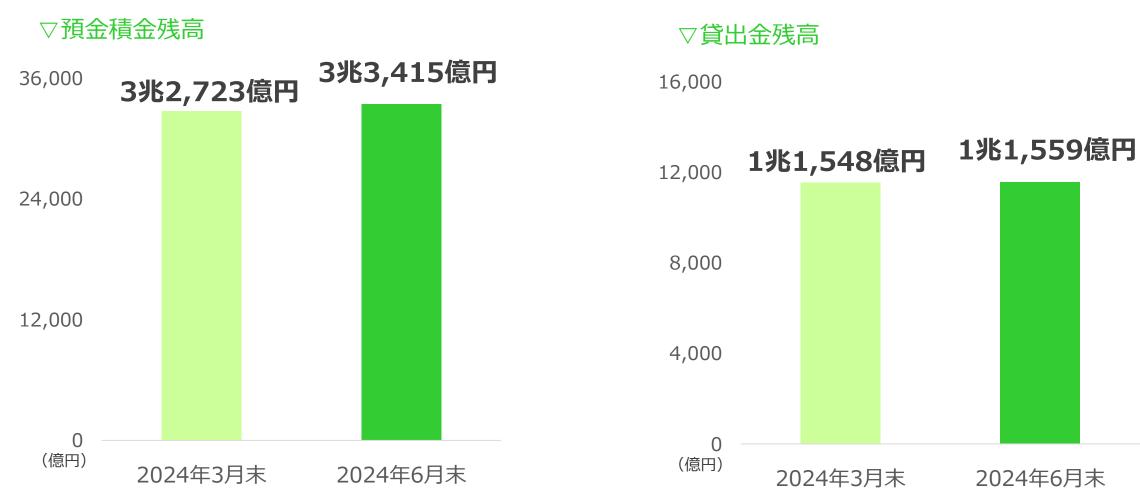
日本赤十字社が実施する献血活動に協力しました。新型コロナウイルス感染症を機に、企業や学校からの献血が減少しています。特に東京都は他県から輸血量を賄っている状況であり、社会貢献活動の一環として、献血活動に協力しました。



預金積金残高・貸出金残高



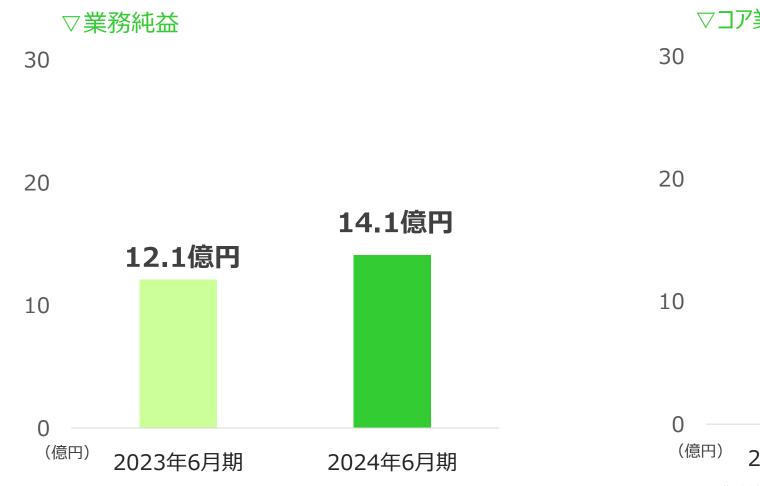
地域の皆さまが抱える課題の解決に取り組んだ結果、預金積金残高は、前期末比692億円増加の3兆3,415億円、 貸出金残高は、同11億円増加の1兆1,559億円となりました。



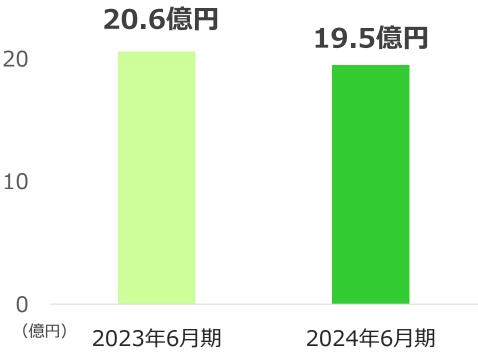
業務純益・コア業務純益



業務純益は、国内金利の上昇による預け金利息の増加に加え役務取引等利益の増加などにより前年同期比1.9億円増加の14.1億円となりました。コア業務純益は、同1.1億円減少の19.5億円となりました。





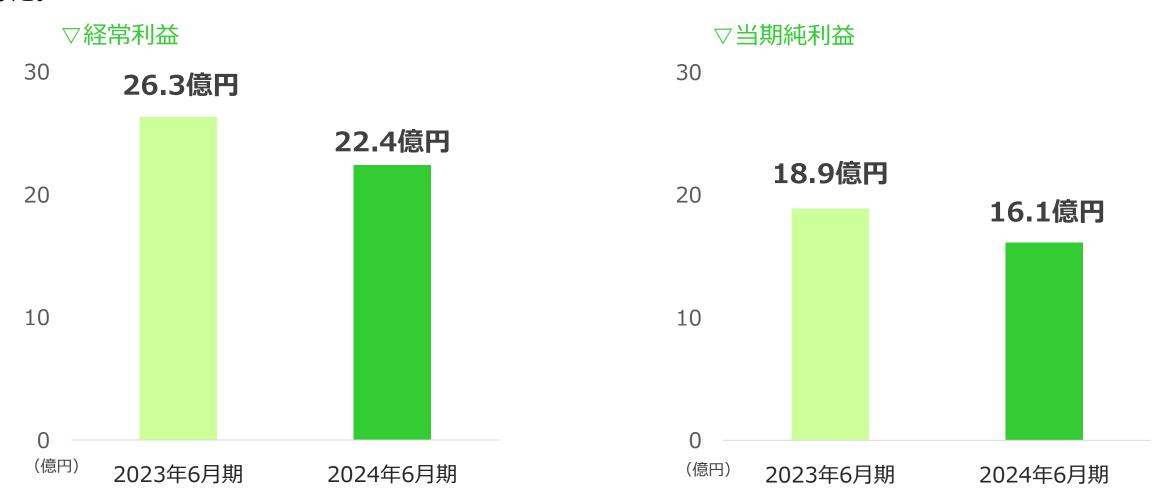


*コア業務純益=業務純益+一般貸倒引当金繰入額-国債等債券損益

経常利益・当期純利益



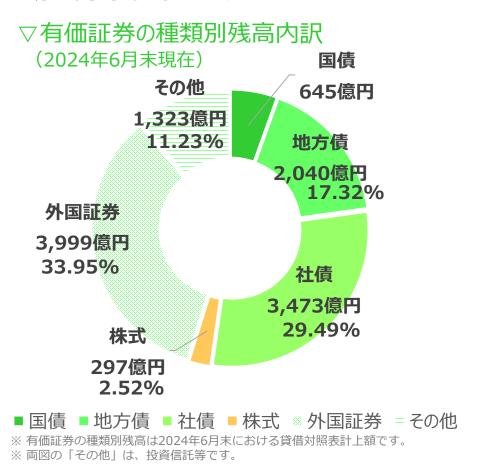
経常利益は、株式市場の動向を踏まえて前年同期に株式等売却益を18.2億円計上しましたが、今期は6.4億円としたことを主な要因として、前年同期比3.9億円減少の22.4億円、当期純利益は同2.8億円減少の16.1億円となりました。



有価証券について



資金運用については、中長期的に安定した運用を心がけ、各種リスク管理を行ったうえで、国内外の債券を中心に株式や投資信託等に分散投資しています。なお、主に国内金利の上昇により評価損が拡大しておりますが、「リスク管理」と「将来の収益確保」という観点から、運用資産におけるポートフォリオの組み換えを実施するなど適切に対応しています。





※合計値は円単位での合計を表示しているため、表示数値による算出値と一致しない場合があります。

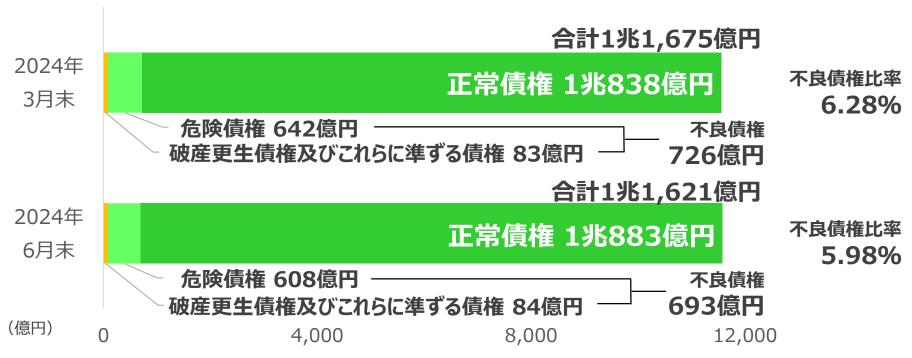
多摩信用金庫 たましんレポート2024.6

不良債権について



金融再生法開示債権のうち正常債権を除く開示額は2024年3月末より33億円減少し693億円となり、不良債権 比率も0.30ポイント減少し5.98%となりました。不良債権のうち85.99%は担保・保証や貸倒引当金によって保 全され、残りの14.00%にあたる97億円についても、自己資本により、全額カバーされています。

▽債権総額と内訳



[※] 金融再生法開示債権は、貸出金のほか、外国為替、債務保証見返、仮払金、未収利息、たましんが保証する私募債を対象にしています。

[※] 要管理債権の残高はありません。

たましんレポート 2024.6 多摩信用金庫

罗摩福用並學 〒190-8681

東京都立川市緑町3-4

TEL: 042-526-1111 (大代表)

発行: 2024年8月

お問い合わせ【お客さま照会センター】

本誌に関するお問い合わせは

TEL: 0120-187-329

